



第20回 記念大会
SHIMA SEIKI CUP
同時開催 2022秋の関西ミドルボート選手権大会
レース公示 (NOTICE OF RACE)

「SHIMA SEIKI CUP」大会組織

共同主催	JSAF外洋内海、和歌山県セーリング連盟、関西ミドルボートクラブ
運営	SHIMA SEIKI CUP実行委員会、NPO法人和歌山セーリングクラブ
後援	和歌山県、和歌山県教育委員会、公益社団法人和歌山県体育協会、 和歌山市、和歌山市教育委員会、和歌山市体育協会
協力	和歌山オーシャンヨットクラブ、和歌山マリーナシティヨット倶楽部、和歌山マリーナ
特別協賛	株式会社島精機製作所

1. 適用規則

- 1-1 「セーリング競技規則 (RRS)」に定義された規則
- 1-2 「IRC Rule2022 Part A, B, C」を適用する。但し、
IRC Rule21.1.5(d)は適用しない。したがって艇に搭載したセールを積み替えることができる。
またIRC Rule22.4は適用しない。したがってクルーの数、体重の制限はない。
- 1-3 外洋特別規定 2022-2023 付則B インショアレース用特別規定およびOSR 国内規定
※JSAF 外洋安全委員会 <http://jsaf-anzen.jp/>を参照のこと。
- 1-4 レース艇以外の船舶との規則はRRS第2章の規則に代わって海上衝突予防法の規則を適用する。
- 1-5 SHIMA SEIKI CUP実行委員会が提示する「感染防止のためのチェックリスト」を遵守すること
- 1-6 付則Tを適用する。「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」(Post-Race-Penalty)を用いて記録される。これは、RRS A11を変更している。

2. 広告

参加艇は、主催団体により提供された広告を表示するよう要求されることがある。

3. 参加資格

「IRC」クラス

- 3-1 有効なIRC証書を有する艇で、日本小型船舶機構検査済みの艇
- 3-2 乗員は2名以上とする。
- 3-3 乗員の2/3以上がJ S A Fの会員であること。ただし外国籍の乗員は当該各国協会の有効な会員証を提示することで可とする。
- 3-4 乗員は複数の艇に重複登録できない。

「和歌浦セーリングフェスティバル」

- 3-5 全長19フィート以上のモノハル艇で、日本小型船舶機構検査済みの艇
- 3-6 本実行委員会が決定したレーティングを承認する艇、またクラス分けについても本実行委員会の決定を承認する艇
- 3-7 乗員は2名以上とする。

「共通」

- 3-8 外洋特別規定 付則Bインショア用特別規定およびOSR国内規定を満たしていること
- 3-9 大会期間中（回航中、事前事後の係留期間を含む）の有効なヨット保険（賠償責任保険、搭乗者障害保険、遭難捜索費用保険）に加入している艇

「秋の関西ミドルボート選手権大会」

- 3-10 「IRC」クラスに参加する艇で、IRCレーティング証書のLH（艇体長）数値が7.50m以上11.00m未満の艇は、「秋の関西ミドルボート選手権大会」（IRCクラス）にも参加するものとする。
- 3-11 「和歌浦セーリングフェスティバル」に参加する艇で、船舶検査証書の船舶の長さが7.50m以上11.00m未満の艇で、11月5日のレースに参加する艇は、「秋の関西ミドルボート選手権大会」（オープン）に参加するものとする。



4. 参加料および申込手続き

- 4-1 「IRC」クラス 参加料 25,000円、乗員登録1名につき 3,000円
「和歌浦セーリングフェスティバル」のみ 参加料 5,000円、乗員登録1名につき 3,000円
「秋の関西ミドルボート選手権大会」(オープン) ※11/5,6参加
参加料 20,000円、乗員登録1名につき 3,000円(和歌浦セーリングフェスティバルを含む)
- 4-2 所定のWEB参加申込書(大会ホームページ参照、<http://www.wakayama-sailing.org>)で10月21日(金)15:00までに申し込み、必要書類をメール、ファックス、郵送のいずれかで提出すること。
- 4-3 参加が確定した後は参加料を返却しない。
- 4-4 レイトエントリーは10月28日(金)15:00まで受付ける。なお、参加料は上記の150%とする。
- 4-5 参加料振込先口座 紀陽銀行 湊支店 普通 548068
名義:和歌山県セーリング連盟 島精機カップレース運営事務局 会計 中村和哉(カムカズヤ)
※振込時は艇名を必ず記載すること

5. 提出書類および期限、帆走指示書等の配布

- 5-1 提出書類:提出期限:10月21日(金)15:00必着(E-Mail、FAXまたは郵送)
「IRC」クラス、「秋の関西ミドルボート選手権大会」(IRCクラス)
① 有効な最新のIRCレーティング証書のコピー
② 船舶検査証のコピー
③ 保険証券コピー
「和歌浦セーリングフェスティバル」、「秋の関西ミドルボート選手権大会」(オープン)
① 船舶検査証のコピー
② 保険証券のコピー
※レイトエントリーについては参加申込時に提出すること。
- 5-2 提出先 SHIMA SEIKI CUP大会事務局 FAX:073-494-3252
〒641-0014 和歌山県和歌山市毛見1514 和歌山セーリングセンター内
E-Mail shimaseiki@wakayama-sailing.org
- 5-3 参加申込受付後、艇長会議までに、必要書類が大会事務局から配布される。
なお、帆走指示書は10月21日(金)までに大会ホームページに掲載する。帆走指示書に対する質問は10月30日(日)までに5-2の提出先へメールで送付すること。回答は大会ホームページで公開するか、艇長会議で行う。

6. クラス分け

- 6-1 「IRC」クラス
レース委員会は参加艇の状況により、独自のクラス分けを行うことがある。
- 6-2 「和歌浦セーリングフェスティバル」
レース委員会は参加艇の状況により、独自のクラス分けを行うことがある。
- 6-3 「秋の関西ミドルボート選手権大会」(IRCクラス、オープン)
レース委員会は参加艇の状況により、独自のクラス分けを行うことがある。

7. 大会レース日程

- 7-1 「IRC」クラス、「秋の関西ミドルボート選手権大会」(IRCクラス)
期間中、4レースを予定する。
11月5日(土)
08:30~9:30 大会受付、出艇申告・乗員登録の受付(全レース)
09:30 艇長会議(予定)
10:55 インショアレース 予告信号
引き続きレースを行う。なお、インショアレースは最大3レースとする。
11月6日(日)
9:55 ディスタンスレース 予告信号
- 7-2 「和歌浦セーリングフェスティバル」
期間中、2レースを予定する。
11月5日(土)
13:00~16:00 大会受付、出艇申告・乗員登録受付
11月6日(日)
08:00~08:45 大会受付、出艇申告・乗員登録受付
08:45 艇長会議(予定)



- 09:55 ディスタンスレース 予告信号
- 7-3 「秋の関西ミドルボート選手権大会」(オープン)
期間中、5レースを予定する。
11月5日(土)
08:30~9:30 大会受付、出艇申告・乗員登録の受付(全レース)
09:30 艇長会議(予定)
10:55 インショアレース 予告信号
引き続きレースを行う。なお、インショアレースは最大3レースとする。
- 11月6日(日)
08:45 艇長会議(予定)
09:55 ディスタンスレース 予告信号

8. レースコース

- 「IRC」クラス、「秋の関西ミドルボート選手権」(IRCクラス)
- 8-1 インショアレースは和歌山マリーナシティ沖にてウインドワード・リーワードコースとする。
- 8-2 ディスタンスレースは和歌山マリーナシティ沖スタート、和歌浦湾沖に設置する第1マーク(ゲートマーク)を通過し、和歌浦湾西方海域に設置する第2マークを通過し、和歌山マリーナシティ沖フィニッシュするコースを予定。約15マイルの予定。コースの詳細は帆走指示書にて提示する
「和歌浦セーリングフェスティバル」
- 8-3 第1レース:和歌山マリーナシティ沖スタート、和歌浦湾沖に設置する第1マーク(ゲートマーク)でフィニッシュするコースを予定。距離:約5マイル
第2レース:第1レースに引き続き行われ、和歌浦湾西方海域に設置する第2マークを通過し、和歌山マリーナシティ沖フィニッシュするコースを予定。約15マイルの予定。コースの詳細は帆走指示書にて提示する。
- 「秋の関西ミドルボート選手権」(オープン)
- 8-4 インショアレースは和歌山マリーナシティ沖にてウインドワード・リーワードコースとする。
- 8-5 2日目のディスタンスレース
第1レース:和歌山マリーナシティ沖スタート、和歌浦湾沖に設置する第1マーク(ゲートマーク)でフィニッシュするコースを予定。距離:約5マイル
第2レース:第1レースに引き続き行われ、和歌浦湾西方海域に設置する第2マークを通過し、和歌山マリーナシティ沖フィニッシュするコースを予定。約15マイルの予定。コースの詳細は帆走指示書にて提示する。

9. インспекション

大会期間中、陸上、海上を問わずインспекションを実施することがある。

10. 得点、大会の成立

- 「IRC」クラス、「秋の関西ミドルボート選手権大会」(IRCクラス)
- 10-1 IRCルールに定義されたレーティングシステムを使用する。
- 10-2 得点は、成立したすべてのレースの得点の合計とする。得点係数はインショア 1.0、ディスタンスレース 1.2とする。これはRSS付則Aを変更している。
- 10-3 1レースをもって大会の成立とする。
「和歌浦セーリングフェスティバル」
- 10-4 本実行委員会が定めたレーティングによりTCFを算出し、所要時間にTCFを乗じた修正時間により順位を決定する。同一修正時間の艇がある場合はTCFの小さい艇を上位とする。
- 10-5 得点は、成立したすべてのレースの得点の合計とする。
得点係数は第1レース 1.0、第2レース 1.2とする。これはRSS付則Aを変更している。
- 10-6 1レースをもって大会の成立とする。
「秋の関西ミドルボート選手権大会」(オープン)
- 10-7 本実行委員会が定めたレーティングによりTCFを算出し、所要時間にTCFを乗じた修正時間により順位を決定する。同一修正時間の艇がある場合はTCFの小さい艇を上位とする。
- 10-8 得点は、成立したすべてのレースの得点の合計とする。得点係数は初日のレース及び、2日目の第1レース 1.0、2日目の第2レース 1.2とする。これはRSS付則Aを変更している。
- 10-9 1レースをもって大会の成立とする。



1 1. 無線の使用

- 11-1 主催団体が準備するトラッキング用のGPS端末を艇に搭載しなければならない。
- 11-2 レース委員会はVHF72チャンネルによりレース艇にリコール等のアナウンスを行うことがあるが、アナウンスやその順番、聴き取りのあやまりは救済要求の根拠にならない。これは、RRS62.1(a)を変更するものである。
- 11-3 レース艇は緊急時を除きレース中にレース委員会の指示以外は無線送信をしてはならない。また参加他艇のすべてが利用できない無線通信の受信をしてはならない。なお、無線には携帯電話を含むものとする。
但し、以下の通信は許可される。
11-1のGPS端末によるデータ送信および艇の位置情報の閲覧。11-2の レース委員会のVHF72チャンネルによるリコール等アナウンスの受信。携帯電話等を使用するSNS等への発信。

1 2. プロテスト委員会

RRS 9 1 – (a) による

1 3. 安全規定・個人用浮揚用具（ライフジャケット）[DP]

- 13-1 レース予定海域で使用できる2台以上の携帯電話を携帯しなければならない。
- 13-2 競技者は水上にいる間は常に個人用浮揚用具を着用していなければならない。この項はRRS第4章前文を変更している。

1 4. 入港係留・指定泊地

参加の全ての艇の係留場所は和歌山マリーナシティ内に実行委員会が指定する。なお自艇のアンカー等を使用して係留する場合がある。詳細は大会事務局から案内する。

1 5. 艇長会議

「IRC」クラス、「秋の関西ミドルボート選手権」（オープン）

11月5日（土） 9:30 会場：和歌山マリーナシティ「和歌山セーリングセンター」2階会議室（予定）

「和歌浦セーリングフェスティバル」クラス

11月6日（日） 8:45 会場：和歌山マリーナシティ「和歌山セーリングセンター」2階会議室（予定）

1 6. ウェルカムパーティ・表彰式

- 16-1 SHIMA SEIKI CUP ウェルカムパーティ 11月5日（土）18:00～
会場：和歌山マリーナ「黒潮市場」バーベキューテラスを予定
なお参加は、登録した乗員に限る。
- 16-2 表彰式 11月6日（日）16:00の予定
会場：和歌山セーリングセンター 詳細は参加艇に通知する。

1 7. 大会事務局、レース本部、係留料

- 17-1 大会事務局及びレース本部を和歌山セーリングセンター内に置く。
〒641-0014 和歌山県和歌山市毛見1514
TEL 073-448-0251、FAX 073-494-3252
E-MAIL shimaseiki@wakayama-sailing.org
なお、和歌山セーリングセンターの営業時間は9:00～17:00、火曜日は定休日
- 17-2 10月29日（土）～11月13日（日）の期間、和歌山マリーナシティに個別で指定する係留場所への係留は無料とする。入港時に大会事務局へ電話等で入港の連絡をすること。なお大会後の係留については移動を求めることがある。

1 8. 賞

「IRC」クラス

総合第1位・・・SHIMA SEIKI CUP

クラス別 第1位、第2位、第3位・・・SHIMA SEIKI CUP

「和歌浦セーリングフェスティバル」

クラス別 第1位、第2位、第3位・・・SHIMA SEIKI CUP

「ディスタンスレース」・・・ラインオーナー賞

「IRC」クラス、「和歌浦セーリングフェスティバル」それぞれの最終レースで、フィニッシュ



が最も早かった艇に与える。
「遠来賞」・・・すべての参加艇で最も遠くから参加いただいた艇
「秋の関西ミドルボート選手権大会」（「IRC」クラス、オープン）
関西ミドルボートクラブから表彰する。

19. 責任の所在

大会期間中（回航中、事前事後の係留期間を含む）、本大会の主催者・関係各団体及びレース委員会は、人員及び物件に対するいかなる責任も負わない。
またスタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

20. 著作権、その他

- 19-1 SHIMA SEIKI CUPに関する全ての著作権はSHIMA SEIKI CUP実行委員会が所有する。
ただし、報道を目的とする映像と文章は、その限りではない。
- 19-2 参加艇オーナー及びレース参加者は自艇及び自身の映像や名称が放送、出版、広告媒体、その他へ露出されることについて同意するものとする。またこれに対する対価を求めることはできない。

以上

参加申込書（グーグルフォーム）

https://docs.google.com/forms/d/1RqdFLN_YOZOP9UVF578PpLeZuai2FpiGonG08qkc57g/viewform?edit_requested=true

このQRコードから参加申込ができます。



オンライン公式掲示板（LINE オープンチャット）

公式掲示およびその他の通告等を LINE オープンチャットでも発信します。

https://line.me/ti/g2/AX1fu70nrh7b-8hcXE23AqpD7Z6kRAW_9w5m8A?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

このQRコードから参加ができます。





SHIMA SEIKI CUP

感染防止のためガイドライン

オーナー・クルーなどすべての参加者が遵守すべき事項

このガイドラインは7月25日現在のものであり。感染状況により変更する場合があります

健康チェック

当日朝、各艇はオーナーの責任においてクルー全員の健康状態の確認を行い、記録すること。

なお、記録は各艇のオーナーが14日間保管し、主催者が求めた場合は提出すること。

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる

体調がよくない

「発熱(37.0度以上)」「咳・咽頭痛などの症状がある」「体が重く感じる(だるさ、倦怠感)」「疲れやすい」「息苦しい(呼吸困難)」などのいずれかひとつでも該当する場合

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

陸上及びボツーンにいる場合に注意すること

マスク等を着用すること

※海上での着用はオーナーの責任において判断すること

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

他の参加者、運営スタッフ等との距離をできるだけ2mを目安に確保すること

大きな声で会話、応援等をしないこと

感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

大会の終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会事務局(和歌山セーリングセンター)すみやかに濃厚接触者の有無等について報告すること

ミーティングや懇親会、食事等においても、三つの密を避けること

SHIMA SEIKI CUP 実行委員会／和歌山県セーリング連盟